

# コミュニティ・スクールにおける 事務職員の役割

山梨県甲斐市立双葉西小学校

校 長 大村 一也  
事務主査 山本 悦子



## 双葉西小学校の概要



本校は甲斐市の西部に位置し、創立142年の歴史と伝統のある学校である。全校児童289人、学級数14学級の学校である。さて、本校は文部科学省「コミュニティ・スクールへの取組調査事業」の指定を受けた2年間の準備期間を経て、平成24年4月より山梨県における初めてのコミュニティ・スクールとなった。平成26年の11月には、それまでの

コミュニティ・スクールの成果をまとめ、公開研究会を実施した。本校が所在している双葉地区は、古くから教育熱心で学校教育に協力的な土地柄である。このような地域や学校の実態に即して、双葉西小らしいコミュニティ・スクールの構築を見据え協議や活動を推進してきた。

# 双葉西小学校のコミュニティ・スクール①



# 双葉西小学校のコミュニティ・スクール②

本校のコミュニティ・スクールは、学校運営協議会を中心として、補助機関(実行機関)として学校支援地域会議(学校応援団)を置き以下の8つの部会が具体的には活動している。

## ①充実した学習活動を支える「学習支援部会」

地域人材の専門的な知識を授業に活用し、学習への興味・関心・意欲を高める等、子どもたちの学力向上を目指す。

## ②豊かな学びを支える「体験活動支援部会」

地域における体験活動を通して双葉地域を知ると共に、双葉地域の一員としての社会的資質を高める。また、体験型学習への支援を実施する。

- ③子どもたちの安全を見守る「安全支援部会」  
子どもたちの登下校時の声かけ挨拶運動や防犯見守りウォーキング、交通安全指導等に取り組んでいる。
- ④女性のパワーを発揮する「子育て支援部会」  
授業参観時の保育(未満児)協力により、保護者が安心して授業を参観したり、学年部会に参加できたりする体制づくりを行っている。
- ⑤心を育てる“美しい西小・エコな西小”づくり「環境整備支援部会」  
毎月24日を「にしの日」と名付け、校地内の除草・校舎の窓ふき・緑のカーテンの設置と撤去作業等の環境整備活動を精力的に取り組んでいる。
- ⑥学校の今を伝える「広報部会」  
学校運営協議会(含む学校応援団)の活動や取り組みを地域や保護者に知らせるために「ふたすけ通信」を発行したりブログで紹介している。

---

⑦学校の活動を父親のパワーで支える「おやじの会」

プール清掃や運動会前のグラウンド整備等、父親でなければできない学校支援を行っている。

⑧子どもたちの本の世界を広げる「ママの会」

毎月1回、朝読書の時間に全クラス一斉に本の読み聞かせを実施している。また、西小祭りで大型紙芝居を使っの読み聞かせも行ったりして、子どもたちの読書活動を支援している。

平成25・26年度 文部科学省指定  
コミュニティ・スクールのマネジメント力の強化に関する実  
践研究

(1) 研究主題・テーマ

「地域とともに学ぶ子ども 地域とともに育つ学校」

～双方向の連携による学校運営の円滑化と充実を目指して～

## (2) 研究の目的

- 地域に素材「ひと・もの・こと」を求めた学びの質を向上させること
- 地域と学校をコーディネートする人や組織を充実させること
- 地域連携が進むほど多忙化していく教職員の職を整理し、子どもとの時間を確保するため、学校支援組織の機能や役割分担の明確化をしていくこと

## CSコーディネーターの役割

- 担任の支援要望の把握と地域(学校応援団)との連絡・調整
- 学校支援ボランティア(学校応援団)の発掘
- 学校と地域の連携で子どもを育てることについての広報・啓発

## (3) コーディネーターについて

- 正規職員(事務職員)がコミュニティ・スクール・コーディネーター
- 文部科学省の研究指定中は、加配職員が1名いた。正規職員は、学校事務職員の主担当としても業務し、加配職員は、主に一般的な業務を担当している。
- 研究指定が終了したので、学校事務職員1名がコミュニティ・スクールのコーディネーターをしている。

## (4) 研究の具体的な内容

- ① 学校応援団のコーディネート業務
  - ② 学校運営協議会の活性化と円滑実施に関するコーディネート業務
  - ③ 学校応援団の活性化業務
  - ④ 事務機能の強化
  - ⑤ 広報活動の充実
  - ⑥ 児童の安心・安全対策の充実
  - ⑦ 学校応援団のデータベース化
  - ⑧ 教職員の負担軽減と住民の満足度アップへの取組
  - ⑨ 学校支援地域会議の改善
  - ⑩ 学校応援団による学力向上の取組
  - ⑪ 教職員の学校運営協議会への理解の促進
  - ⑫ 実践校視察の実施
-